

2021年3月23日
株式会社グレイスグループ

～女性の医学的機能を理解し、社会全体で向き合う時代へ～

【導入企業数 No.1】リロクラブ会員 1万 2,600 社に向け 選択的卵子凍結サービス Grace Bank を優待価格で提供開始！

株式会社グレイスグループ（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：花田秀則、以下「グレイスグループ」）は 株式会社リロクラブ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：杉山新吾、以下「リロクラブ」）とサービス提携し、本日 2021 年 3 月 23 日（火）より、リロクラブの運営する「福利厚生倶楽部」の会員（1 万 2,600 社、735 万人、2020 年 6 月時点）を対象に、グレイスグループの運営する選択的卵子凍結サービス「Grace Bank」を優待価格にて提供いたします。

また、両社は多様化する女性のキャリアやライフプラン支援に関する啓発活動についても積極的に連携してまいります。



日本は世界で最も深刻な少子化問題を抱える国でありながら、世界最多の体外受精件数を誇る不妊治療大国です。国内の不妊治療技術は世界最高と言われながらも、その成績は決して芳しくなく、2021 年の年間出生数はついに 80 万人を下回るとまで予測されています*。また、世界経済フォーラムによる「世界ジェンダー・ギャップ報告書 2020」によれば、日本の総合スコアは対象 153 カ国中 123 位と女性の社会進出や女性活躍の領域において、先進国の中でも大きな遅れを指摘されています。先進国の中でも生産性の低い日本が、女性の平等活躍を経済面で実現できれば、GDP は 5,500 億ドル増加するという試算もあります。

グレイスグループおよびリロクラブの両社は、これら「深刻な少子化」「高い技術がありながら、成績の低い不妊治療」「進まない女性の社会進出」の 3 つの社会課題の改善・解決には、「企業等を巻き込んだ社会全体での取り組み」、「最新のソリューションの積極的な活用」の 2 つが不可欠であると考えています。グレイスグループの提供する選択的卵子凍結サービス「Grace Bank」は、女性がご自身のキャリアやライフプランと向き合う上で有効な選択肢の 1 つですが、ご利用いただく単位は個人であったとしても、職場の理解や啓発が無ければ機能しにくい側面があります。

今後両社は本サービス提携を通じ、多様化する女性のキャリアやライフプランを積極的に支援することで、社会全体の利益の創出に取り組み、「女性の医学的機能を理解し、社会全体で向き合う時代」の実現と、それによる日本の国際競争力強化及び社会環境の改善に貢献してまいります。

(※出典：日本総研「コロナ禍で加速する少子化」)

【提携内容】

1) リロクラブ会員への Grace Bank 優待価格でのご提供

リロクラブが提供する会員制福利厚生サービス「福利厚生倶楽部」の会員は、以下の要件にて Grace Bank のサービスをご利用いただけます。

- 開 始： 2021年3月23日（火）
- 対 象： リロクラブが運営する「福利厚生倶楽部」の会員
(1万2,600社、735万人 ※2020年6月時点)
- 内 容： 選択的卵子凍結保存サービス「Grace Bank」の卵子凍結に関わる
保管初期費用 通常 100,000円（税抜）を5,000円割引で提供

2) 女性のキャリアやライフプランに関する啓発活動の連携

リロクラブが運営する「福利厚生倶楽部」の会員向けに、両社は協力して「女性の医学的機能を理解し、社会全体で向き合う」ための啓発活動を実施してまいります。

【株式会社リロクラブ・福利厚生倶楽部について】

「福利厚生倶楽部」は、リロクラブが運営する福利厚生アウトソーシングサービスです。“中小企業にも大企業並みの福利厚生を”をモットーに、企業の多様なニーズをいち早く吸い上げ、コストパフォーマンスの高い様々なサービスを全国地域格差なくお届けしています。契約企業の従業員とそのご家族が利用でき、企業と従業員のエンゲージメント強化や、従業員のワーク・ライフ・バランスの実現をサポートしています。

株式会社リロクラブ概要

- 商 号： 株式会社リロクラブ
- 設 立： 2001年8月（事業開始 1993年）
- 代表者： 代表取締役社長 杉山 新吾
- 本 社： 東京都新宿区新宿 4-2-18
- 事業内容： 福利厚生代行サービス事業／会員向け各種優待・特典代行サービス事業／シニア向け生活支援サービス事業
- ウェブサイト： <https://www.reloclub.jp/>

【株式会社グレイスグループについて】

グレイスグループは、「女性が願うあらゆるライフプランが社会的制約なく叶えられる社会の創出」をミッションに掲げ、女性の医学的機能（月経・妊娠・出産など）にまつわる様々な負担やリスクを軽減するための最先端の総合医療サービスの提供を目指しています。選択的卵子凍結保存サービス「Grace Bank」は、キャリアと出産の両立や、将来の不妊に不安を抱える人々を支援する、

グレイスグループの最初の事業です。

株式会社グレイスグループ概要

商号： 株式会社グレイスグループ（英語名：Grace Group Inc.）

設立： 2020年8月31日

代表者： 代表取締役 勝見 祐幸／花田 秀則

本社： 東京都港区六本木 5-12-21-601

事業内容： 選択的卵子凍結保管サービス事業

ウェブサイト： <http://gracegroupjapan.com>

【“選択的卵子凍結”とは】

「医学的に妊孕性喪失が差し迫っている状況ではない方」が「ご自身の将来のライフプランのために」実施する卵子凍結を、私たちは「選択的卵子凍結」と呼んでいます。

これは、米国をはじめ海外で一般的に”Social Egg Freezing”と呼ばれるものとほぼ同義ですが、妊娠・出産はすべての女性に等しく求められるべきものではないこと、社会が女性に妊娠・出産を強いる風潮を醸成してはならないことを前提に、Social の直訳語である「社会的」という、やや圧力的とも受け取れる用語ではなく、「選択的」という女性ご自身の意志を尊重した言葉でご案内をしています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■Grace Bank／グレイスグループについて

株式会社グレイスグループ

担当：帆士（ほし） info@gracebank.jp